



## プロジェクト契約締結署名式

2018年3月5日

3月5日、在キューバ日本国大使館において、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ハバナ県ハバナ・ビエハ区ラファエル・マリア・デ・メンディベ小学校機材整備計画」および「青年の島特別行政区における給水設備保全計画」プロジェクト契約締結署名式が、在キューバ日本国大使館・渡邊優大使と被供与団体である国際NGO「多文化融合発展協会・パンドラ」キューバ事務所代表ホセ・ムリーリョ・マテオス氏との間で行われました。

前者のプロジェクトでは、被供与団体に対して 77,816 ユーロを供与し、ハバナ・ビエハ区のラファエル・マリア・デ・メンディベ小学校に机や椅子等の学習用機材を供与します。本プロジェクトを通して、同区における質の高い初等教育の提供に寄与することが期待されます。

後者のプロジェクトでは、同団体に対して 90,926 ユーロを供与し、給水施設の設備保全に必要な機材を整備します。この機材の導入によって、青年の島住民の健康と生活の質向上に貢献します。



渡邊優大使と「多文化融合発展協会・パンドラ」キューバ事務所代表ホセ・ムリーリョ・マテオス氏

### プロジェクト・サイト



青年の島特別行政区



Colaboración del  
Pueblo Japonés

在キューバ日本国大使館  
開発協力班

Tel: (+53) 7204-3355, 7204-8904

[cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp](mailto:cooperacioneconomicscuba@hv.mofa.go.jp)